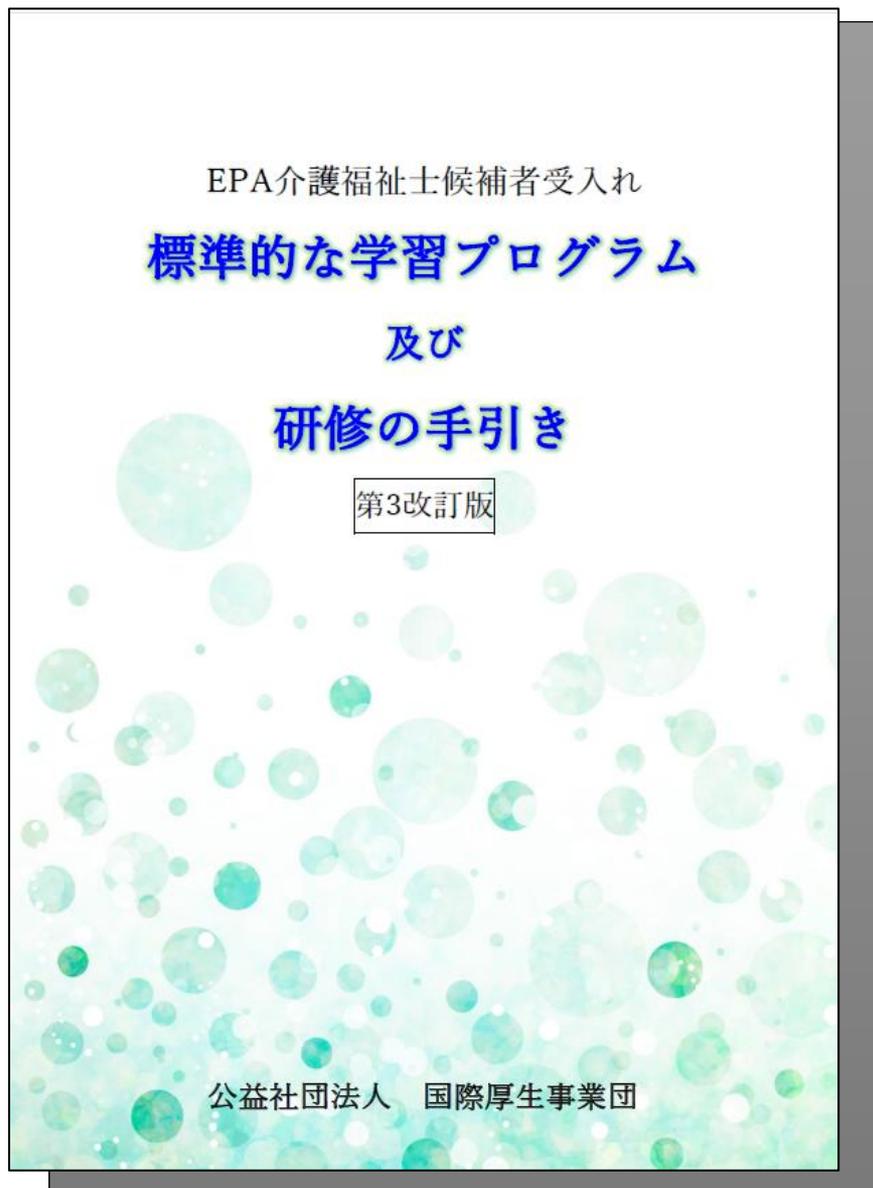


EPA介護福祉士候補者 標準的な学習プログラムによる 就労開始後の研修について

公益社団法人 国際厚生事業団 (JICWELS)
国際・研修事業部 学習支援・導入研修チーム

2025年度

『標準的な学習プログラム 及び 研修の手引き』



『標準的な学習プログラム及び研修の手引き』の特長

- 対象：受入れ施設学習支援担当者、研修指導者、候補者等
- 主な特長：
 - 1) 学習年度別に段階的な学習目標と学習内容を設定
 - 2) 候補者が主体的に学習に取り組めるプログラム（自己学習の習慣化）
 - 3) 受入れ施設による候補者の学習へのかかわり方を提示
 - 4) 日々の介護現場の仕事を通じた介護専門学習を体系化
 - 5) 研修プログラムの作成・実施に役立つ情報を具体的に提示

「介護学習支援事業 e-ラーニング学習支援システム」

または

「JICWELS Webサイト 受入れ施設専用ページ」

にて閲覧可 ※パスワード等の入力が必要

受入れ施設の研修へのかかわり方のポイント

(1) 研修指導者が候補者の学習にかかわる時間を確保する。

- ・かかわる時間が、候補者との信頼を深める。
- ・研修指導者の役割=「舵取り役」(候補者の学習の方向付けをする等)
(例)・学習進捗状況の確認・評価、候補者と面談し振り返る
 - ・候補者の質問・悩みへの対応(JICWELS学習相談窓口等を活用)

(2) 介護行為の根拠を学べる学習環境をつくる。

- ・毎日の介護現場は、介護知識・技術の学びの場
- ・「なぜこの利用者にはこの介護が必要なのか」等も教えることで、候補者の記憶に残りやすく、学習2、3年目の専門学習に生きる。

受入れ施設の研修へのかかわり方のポイント

(3) 定期的に学習計画を見直す。

- ・学習進捗状況の把握方法：

【JICWELS学習支援ツールの活用】

- ・漢字統一試験、通信添削試験、模擬試験等の成績
- ・候補者の自己学習チェックシートの学習記録
- ・計画の見直しには、JICWELS学習相談窓口も活用

(4) 研修指導者の負担を分担する。

- ・「労務」「生活指導」「研修指導」等と分担し担当者を決める。
- ・サポートチーム内で、候補者の学習状況等を共有する。

受入れ施設の研修へのかかわり方のポイント

(5) 外部講師等に研修を依頼する場合の留意点

- ・外部に任せたままで、施設側が学習状況を把握していないケースも。
- ・外部との連絡担当者を配置する等、学習状況を把握できる体制をつくる。

(6) 候補者のメンタルケアに配慮する。

- ・遠慮しがちな候補者のメンタル面は把握しづらいことも。
- ・日々の声かけ、定例面談などで、候補者との信頼を深める。

(7) 学習時間が確保できるようにシフト等を配慮する。

研修プログラムの作成・実施に役立つ情報の提示

Ⅱ. 就労開始時点の候補者の学習状況について

1. 訪日後日本語研修
2. 介護導入研修 概要

Ⅲ. 学習プログラム及び研修の手引き

1. 各種学習支援ツールの紹介
2. 学習年度別学習プログラムについて

(学習目標、学習時期、学習内容、学習時間の目安、候補者の学習方法、研修指導者のかかわり方、学習支援ツール、等)

Ⅳ. 就労開始後の日本語学習について

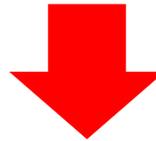
1. 受入れ施設での日本語学習例
2. 外部教育機関、専門家の活用について(効果的に活用する方法と留意点)

Ⅴ. 国家試験科目別学習のポイント

JICWELSによる学習支援

効果的な就労・研修のポイントは・・・

- 候補者の自己学習の習慣化
- 受入れ施設による候補者の学習への積極的なかわり



これらを支援するため、

「学習教材」・「オンライン研修（動画講義・ライブ講義）」・「集合研修」・
「通信添削試験」・「e-ラーニング学習支援システム」等を連動させた
総合的な学習プログラムを提供

学習教材リスト(1)

<介護導入研修中に配布>

	学習目標	教材名 及び 概要	
1	施設職員の指示の理解、自分の介護行為の報告	<p>(A4判)</p>	<p>「外国人のための 会話で学ぼう! 介護の日本語 ー指示がわかる、報告ができるー」(4か国語対応)</p> <p>「職員の指示が理解できる、自分の介護行為が報告できる」ようになるために学習していく日本語テキスト。 会話場面をイメージしやすいようマンガにし、それぞれの場面に指示と報告を入れたほか、会話で使われる文型も取り上げ練習できるようになっている。</p>
2		<p>(A5判)</p>	<p>「介護の言葉と漢字 ハンドブック」 (英語版/インドネシア語版/ベトナム語版)</p> <p>介護現場で多く使われる429漢字、2200語彙を掲載。 4種類の索引から漢字、語彙の検索ができ、辞書としても使える。</p>
3	介護の頻出漢字429字、2200語彙の習得	<p>(A4判)</p>	<p>「介護の言葉と漢字 ワークブック」</p> <p>「介護の言葉と漢字 ハンドブック」準拠のワークブック。 漢字と言葉の練習、確認問題、応用問題、総合問題を掲載。</p>
4		<p>(A4判)</p>	<p>「介護の言葉と漢字 ワークブック 言葉の使い方ドリル」</p> <p>受入れ施設の研修担当者研修で要望の高かった言葉の使い方のドリル。 「介護の言葉と漢字 ワークブック」の10漢字ごとに1ページの練習問題になっている。</p>
5	読解力・速読力の養成	<p>(A4判)</p>	<p>「介護の言葉と漢字 国家試験対策 段階別事例問題読解」</p> <p>介護福祉士国家試験で出題された「事例問題」を初級・中級・上級のレベルに書き直し、読解練習できるように問題を付けたもの。 音読速読練習にも使え、介護専門の知識を付けることにも役立つ。</p>

学習教材リスト(2)

<学習1年目に配布>

	対象	教材名及び概要
6	国試頻出漢字・語彙等の習得	 <p>「介護の言葉と漢字 国家試験対策 ウォーミングアップ」(英語/インドネシア語版・英語/ベトナム語版)</p> <p>介護福祉士国家試験頻出の「介護の言葉と漢字 ハンドブック」で扱っていない漢字と語彙、文法問題の捉え方、難しい漢字語彙の捉え方など、国家試験対策の学習に取り組むための準備のハンドブック。</p>
7		 <p>「介護の言葉と漢字 国家試験対策 ウォーミングアップワークブック」(英語/インドネシア語版・英語/ベトナム語版)</p> <p>「ウォーミングアップ」に準拠したワークブック。 ウォーミングアップに掲載されている漢字・語彙習得のための練習、練習問題に加えて読み物、総合問題などで、国家試験対策学習への日本語力を強化する。</p>
8	日本の社会、高齢者、介護の全体像の理解	 <p>「始めよう!外国人のための介護福祉士国家試験対策」</p> <p>外国人である候補者にとって、日本の社会制度は理解が難しい。本書は次に続く国家試験学習に円滑に移行できるように、制度を中心に日本の社会事情などをストーリー化し、イメージできるようにした。言葉のリスト、日本語の問題、介護の内容の問題を各章末に掲載し、学習内容の理解の確認ができるようにしてある。全編ふりがな付き。</p>

※候補者への教材の配布方法等について

- ・教材No.1～5は、介護導入研修期間中に直接配布。
- ・No.6～13は、受入れ施設へ配送予定。
- ・No.14は集合研修時に配布予定。

※配布物・時期等は変更されることがございます。

<学習2年目に配布>

	対象	教材名及び概要
9	国試の領域別の基礎知識の習得	 <p>「外国人のための介護福祉士国家試験対策 I 「人間と社会」「医療的ケア」</p> <p>領域「人間と社会」「医療的ケア」で習得すべき専門知識を候補者にも理解できる易しい日本語、図解、演習問題で学習する。全編ふりがな付き。</p>
10		 <p>「外国人のための介護福祉士国家試験対策 II 「介護」</p> <p>領域「介護」で習得すべき専門知識を候補者にも理解できる易しい日本語、図解、演習問題で学習する。全編ふりがな付き。</p>
11		 <p>「外国人のための介護福祉士国家試験対策 III 「こころとからだのしくみ」</p> <p>領域「こころとからだのしくみ」で習得すべき専門知識を候補者にも理解できる易しい日本語、図解、演習問題で学習する。全編ふりがな付き。</p>
12		 <p>「外国人のための介護福祉士国家試験対策 I・II・III問題集」</p> <p>「外国人のための国家試験対策 I・II・III」全3冊の学習項目に対応する問題集。全編ふりがな付き。</p>
13		 <p>「外国人のための介護福祉士国家試験対策 I・II・III これだけは覚えよう!ワークシート」</p> <p>国家試験問題に正答するために必須の基礎知識をしっかり定着させるためのワークシート。何度も繰り返し学習できるように、取り外し可能な仕様にし、容易にコピーができるようにしてある。全編ふりがな付き。</p>
14		 <p>「EPA 介護福祉士候補者が介護過程を理解するための手引き」(日英語版・日尼語版・日越語版)</p> <p>介護過程の展開について理解するためのテキスト。 実際の介護現場で遭遇しやすい状況を事例に、アセスメント、計画立案、実施、評価方法について学ぶ。全編ふりがな付き。</p>

介護e-ラーニング学習支援システム

EPA介護福祉士候補者 e-ラーニング学習支援システム

Home

ナビゲーション

▼ Home

- 🏠 ダッシュボード
- ▼ マイコース
 - ＞ 共通
 - ＞ 学習3・4年目
 - ＞ 学習2年目
 - ＞ 学習1年目
 - ＞ 学習支援担当者対象コンテンツ
- さらに...

コースカテゴリ

- 📖 共通
- 📖 学習3・4年目
- 📖 学習2年目
- 📖 学習1年目
- 📖 学習0年目
- 📖 学習支援担当者対象コンテンツ

17... (非公開)

すべてのコース...

Information

共通

学習3・4年目
再チャレンジ生

※6月12日更新

学習2年目

※6月27日更新

学習1年目

※6月27日更新

担当者

◆2025年度年間スケジュール（予定）（2025年4月1日更新）

カレンダー

← 2025年 06月 →

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

直近イベント

直近のイベントはありません。
カレンダーへ移動する...

EPA相談窓口

TEL: 0120-115-311（通話料無料）

Email:
フィリピン人 :
sodan_ph@jicwels.jp
インドネシア人 :
sodan_id@jicwels.jp
ベトナム人 :
sodan_vn@jicwels.jp

※音声ガイダンスに従い
英語、インドネシア語、

JICWELS学習支援に係る 受入れ機関(施設)へのお願い

1. JICWELSからのご連絡について

各種研修のご案内など、学習支援の情報は、JICWELSのEPA統合システムに登録された学習支援ご担当者宛に、原則電子メールでご連絡いたします。

JICWELSからの情報は、ご担当者から候補者、外部講師等へご提供をお願いいたします。

2. JICWELSからの配布教材について

候補者への配布教材の多くは、配布時期にJICWELSから受入れ施設宛に、候補者人数分をまとめて発送いたします。

教材が届きましたら、候補者へお渡しください。

3. 通信添削試験実施へのご協力について

通信添削試験は、JICWELSから受入れ施設に試験問題冊子を郵送し、施設にて試験を実施していただきます。

試験実施の際は、試験時間の確保、職員の方の試験への立会い等のご協力をお願いいたします。

4. 集合研修・オンライン研修への参加について

集合研修・オンライン研修は、候補者が日々の自己学習を深めるための貴重な機会です。研修参加のためのシフト等へのご配慮、及びオンライン研修に必要な環境整備へのご協力をお願いいたします。

介護学習支援についてのお問合せは

国際・研修事業部
学習支援・導入研修チーム

☎ 03-6206-1198

✉ c-gakusyu@jicwels.jp